



国際ロータリー第2800地区 1959年6月9日創立

鶴岡ロータリークラブ

ロータリー:
変化をもたらす

例会場 東京第一ホテル鶴岡 (鶴岡市錦町 2-10)

例会日 毎週火曜日 (12:30~13:30)

平成 30 年 1 月 30 日 (火) 第 2833 回 例会 (本年度第 26 回)

2月13日(火)	ゲストスピーチ	モルドバ日本大使
2月20日(火)	会員スピーチ	阿部 純次 君
2月27日(火)	ゲストスピーチ	鶴岡青年会議所理事長 佐藤 航 氏
3月 6日(火)	ゲストスピーチ	菅 秀二氏



Eメール◎tsuruoka08@rid2800.jp ホームページ◎http://www.tsuruokarc.org/



2月 会 員:本間 厚君 阿部純次君 加藤一弘君

配偶者:武田梨花様 阿部エリー様

会長報告

会長/木村 節

先週の寒鰯汁家族例会は、体調の不良および私事が重なり欠席になり申し訳ございませんでした。

当日は、東江戸川 RC より 5 名、会津若松南 RC より 2 名、そして米山奨学生、青少年交換学生およびその HF と総勢 29 名のご参加を頂き大変有難うございました。

さて、私は 1 月 18 日～ 21 日まで台湾に行っていました。台北北部の宜蘭県にある礁溪温泉に建設予定の山形屋というホテル視察がメインのツアーで、吉村県知事とご一緒でもありました。館内には米沢ホールもあり、かなり山形県をイメージとしたホテルでもありました。完成は、今年の 5 月予定ということでした。今後竣工した後に是非とも泊まってみたいと思いました。

昨日、飛島さんよりお手伝い頂きようやく MY ROTARY の登録が完了致しました。同時に、ロータリークラブセントルへの入力及び RI 会長賞の達成項目進捗状況等も登録いたしましたのでご報告致します。

本日例会終了後、60 周年記念事業の委員会組織等具体的な作業を藤川 PG を中心として行う予定です。今後会員の皆様より様々なご協力を頂くこととなろうかと思っておりますので宜しくお願いいたします。

幹事報告

幹事/佐藤 詩郎

○山形北ロータリークラブ

創立 50 周年記念式典のご案内

日 時: 4 月 15 日 (日) 登録開始 1:30

会 場: 山形グランドホテル

登録料: 10,000 円

2 名参加をお願いします。

平成 30 年 年男スピーチ



☆フランス料理から和食へ

前田 優君

皆さんこんにちは。私は、今年年男の戌年生まれ 48 歳です。鶴岡工業建築科に入り、その後、大阪工大建築学科に入学が決まりましたが、建築関係に自分は向いていないと思い、そこを辞め京都の料理学校に入学しました。家業が料理店だったこともあったと思います。それが平成元年です。

就職して社会人になったのは、平成 2 年です。バブル絶頂期で、本当に求人が沢山ある時代でした。求人票が学内に貼りきれなくなるような状況でした。

元々は、フランス料理専攻で、あの頃は、この前亡くなったポール・ボキューズさんという方がすごく頑張っていた時期でした。京都のフランス料理の名店に就職が決まっていたのですが、そこが火事になり、困っていたら、吉兆嵐山本店から求人が来たということで、急遽行ってみることにしました。同じ学校で和食を専攻してる人は怖がって吉兆に行きませんでした。

就職試験には、私と学校の一番偉い方と二人で行きました。筆記用具や調理道具を持って行きましたが、チラッと履歴書を見て、出身はと聞かれ、「山形県です」と言ったら、関西弁で「あとええで」と言われました。2分ぐらいでもう合格です。なんでこんな大きい会社なのに筆記も無くてと思ったんですが、これが入ってから解りました。とにかく厳しかったんです。

入社前日、挨拶に行ったら、あと挨拶だけじゃなくてももう仕事。午後 4 時ぐらいに行って、午前 1

出席報告

会員数	31名
出席	24名
出席率	82.76%
前々回確定出席率	85.71%

RI 会長 イアン H.S. ライズリー ■地区ガバナー 鈴木 一作

■会長/木村 節 ■副会長/菅原成規 ■幹事/佐藤詩郎 ■会長エレクト/武田啓之
■会報委員会/阿蘇司朗・菅原成規・迎田 健・前田 優・真島吉也

事務局: 山形県鶴岡市錦町2-68 鶴岡SSビル1F TEL (0235) 28-3375 FAX (0235) 28-3376

時まで仕事でした。次の日昼頃入社式でしたが、17時から働けと言われ、とにかくきつい職場というイメージでした。運の悪い人は一ヶ月前に挨拶に来て、そのまま働いていた人がいたので、ぎりぎり良かった、そういう気持ちで働き始めました。

朝の6時ぐらいから夜中の11時ぐらいまでぶっ通しでやります。遅い日は夜中3時になるので、体力的についていけない人はだんだん居なくなりますが、諸先輩のご縁もあり、7年なんとか居れたというか「もった」という言葉が正しいぐらいです。いなくなる最短記録というのがありまして、それは朝一時間ぐらいやって、ご飯の時、もう居ないんです。とにかく厳しい業界でした。

私も何度か辞めそうになりました。そんな時、先輩や同期がメンタル面で助けてくれるところもあって、その面ではきついけどあったかい職場でもありました。

調理師業界では社長のことを大将と呼びます。大将の職業観は、職業が自分に向いているか考えるのではなく、その職業に自分を合わせろです。やってりゃ慣れる、寝食を忘れ、休みもとらず、彼女も作らず、お金もとらず、長いことやればどんな職業もとにかくお金が後からついてくるんだって日々言われ朝から晩まで、毎日我慢して7年間居りました。

京都のお店を退社して20年ぐらい経ちますが、今だに京都で職場会があります。この前も夜8時ぐらいから始まって翌朝5時ぐらいまで終わらない、帰るとい選択肢は無い集まりに強制参加して、楽しんでまいりました。パワハラ的な所もありますが、信頼関係の結束がございませう。

今は、家業の日本料理の調理師として元気にやっております。これからもいろいろな方から頂くご縁を大切にロータリー活動をしていきたいと思ひます。本日はありがとうございました。

☆還暦に思う



本間 厚君

皆さんこんにちは。今年平成30年、誕生日がくるとなんと60歳になります。ちなみに誕生日は来月の2月の21日。敬愛する阿部純次さんと同じ誕生日です。是非誕生会しましょう。自分が還暦を迎えようとは、とてもとても不思議な気持ちです。若い時は60にもなればそれまでの人生をちょっとゆっくと振り返って、人生を悠々と生きていきたいものだなあと漠然と考えておりましたが、いざその時が来るとまったく違い、40にして惑わずと孔子は言いましたが、60でも惑いっばなし、煩惱と雑念ばかりの人生です。同期の友人は、定年を迎えて仕事を退職し、悠々自適の生活をおくるという者もおりますが、幸か不幸か私の仕事、定年がありません。ありがたいことに、お客

様とやる気さえあれば、いつまでも続けられる仕事です。また聞いたところ、山形県の税理士に高齢化が進んでおり、山形県の平均年齢は63.4ですから、まだまだ私は若手の方です。それに、仕事を辞められない理由として、息子がまだ学生です。まだまだお金もかかりますし、ゆっくりするってことは夢物語です。この先は働ける内は働きたい、動ける内は動きたい、飲める内は飲みたいと、常々考えております。

学生の頃から陸上競技の長距離を今も続けています。幸せなことにこの所毎年、二人の息子と一緒に勝負しています。一昨年の新潟マラソンは長男に負けました。でも昨年リベンジしました。次男はちゃんと練習すれば一番速いと思ひますが、遊ぶのに忙しくほとんど練習しませんので、今のところ私が連勝しております。

また、ほぼ5年おきに、家内への日頃の罪滅ぼしもかねて、一緒に海外のマラソンに参加しております。家内は応援だけです。5年前の10月はシカゴマラソンを走ってきました。今年は、9月16日のシドニーマラソンにエントリーを予定しています。誰も年々体力、筋力が衰えてくることは仕方のないことです。私のこの先の目標としましては、健康で仕事ができ、走れて、美味しいお酒が飲める幸せが一日でも長く続きますよう、精進して頑張って参りたいと思っております。

委員会報告

出席委員会

◆メイクされた方

藤川享胤君・佐藤友行君

スマイル

高山裕司君 いつもありがとうございます。

武田啓之君 前田さん、本間さんありがとうございます。継続は力なり！ 共感しました。

阿部純次君 23日の寒鰯汁家族例会をドタキャンし大変申し訳ありませんでした。

榎本久静子君 皆出席バッチ(11年)ありがとうございます。それから1月16日(火)職場見学会に多数出席いただき、ありがとうございました。

佐藤孝子君 寒ダラ汁例会の写真ありがとうございました。鹿野先生、浅井さん新潟から新幹線でお帰りになりました。前田さん、本間さんスピーチありがとう。

富田喜美子君 年男の本間さん、前田さん楽しいスピーチを有りがとうございました。

西川富美子君 先週は寒鰯汁例会でご利用頂きましてありがとうございました。前田さん、大変なご苦勞が今のすばらしいお料理につながっていると思ひました。本間さん、私には走るという選択肢がなく尊敬いたします。ボストンマラソン目指して頑張っして下さい。